

7／9（土）の行事

はじめよう、つづけよう。

新北海道スタイル

～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～



報道発表資料の配付日時 6月17日（金）11時00分

発表項目 (行事名)	『北の大地のオンラインジョブサロン』の開催について (農林漁業者によるオンライントークイベント)		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>道では、一次産業の担い手の確保に向けて、本道の農林漁業が一体となった魅力発信や仕事と暮らしを体験できる就業体験などを実施しています。この取組の一環として、道内の農林漁業で活躍している3名のゲストをお迎えして、各ゲストから各産業の仕事や暮らしの魅力をご紹介いただく、今年度1回目のオンライントークイベントを次のとおり実施しますので、お知らせします。</p> <p style="text-align: right;">記</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開催日時 7月9日（土）14：00～15：30 2 開催方法 Web会議アプリ「Zoom」 3 開催内容 農林漁業者による仕事や暮らしの魅力についてのオンライントークイベント 4 定員 30名 5 申込先 公式ホームページ『北海道の一次産業に就く』 (https://hokkaido-aff.com/news/2155/) を参照 6 その他 今年度、計3回の実施を予定しています。 詳細は、別添チラシをご覧ください。 		
参考			

報道（取材）に当たってのお願い	本イベントは、農林漁業の働き方や暮らし方を伝え、新たな担い手となり得る人材を確保することを目的としています。農林漁業の魅力を広く発信するため、多くの方々に参加していただけるよう、参加者の募集について積極的な報道をよろしくお願ひいたします。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所) 林政記者クラブ、水産記者クラブ	同時レク

担当者 (連絡先)	水産林務部林務局林業木材課担い手育成係（担当者：渡辺、成田） TEL(ダイヤルイン) 011-206-6579 (内線28-587)		
--------------	---	--	--

北海道の一次産業に就く



北の大地のジョブサロン

農林漁業のお仕事 その4

2022年
7月9日(土)
14:00~15:30
オンライン (Zoom)
定員 30人
参加無料

Program

- 13:45~ 入室開始
- 14:00~ 開会・全体説明
- 14:10~ ゲストトーク
- 15:10~ グループ交流タイム
- 15:30 閉会

こんな方にオススメ

- ・自然の中で働いてみたい
- ・農業、林業、漁業の仕事について、実際の働き方を知りたい
- ・北海道で働く人のリアルな暮らしを知りたい
- ・今の働き方を変えてみたい

参加方法

- 1) Eメールで申し込み
- 2) 受付後、当日のZoomの接続方法についてメールでご案内
- 3) 希望者へのZoom接続サポート
- 4) 当日はオンラインでゲストのトークと交流をお楽しみください！

[主催] 北海道

[お申込み・お問合せ] (株)石塚計画デザイン事務所 担当:後藤、藏田 電話:011-251-7573 (平日9:30~18:00)

①お名前 ②お住いの市区町村名 ③年齢 ④参加の動機 をEメールにてお送りください。申込締切:7月8日(金)

Eメール:koza@community-design.jp

メールでの申込はこちらから▶

◆お申込みいただいた方にご案内事項とZoomのURLなどの接続情報をお送りします。

◆Zoomの接続に慣れていない方には個別にサポートしますので、申込時にお伝えください。

公式ホームページ「北海道の一次産業に就く」では就業体験などの情報を掲載中▶

農業 加藤 純規さん (羊屋口ビン村 村長／和寒町)

大学時代からの夢を実現! 念願の羊飼いに

士別市出身。大学在学中に参加した羊牧場の見学ツアーで羊肉の美味しさに衝撃を受け、羊の虜になる。帯広畜産大学に編入し、卒業後は羊牧場で働く。その後士別市地域おこし協力隊になり、羊飼いを目指し研修を行う。現在は羊飼いとして羊60頭、山羊17頭を飼育。カボチャなどの地域資源を活用し、北海道産飼料100%での飼育を目指す。



林業 藤田 悠介さん (なかもらち森林組合 管理部長／芦別市)

森の仕事と地元の暮らしの魅力を発信!

芦別市出身。高校卒業後に上京し、ベーシストとして音楽活動をしていたが、家族の事情で帰郷。体を動かす仕事をと誘われて19歳で森林組合に就職。現在は管理部長として造林をはじめとする森林整備、人材育成や業務拡大などに取り組む。「森の魅力発信し隊」や芦別の魅力を伝える「アシベンチャーズ」のメンバーとしても活躍。



漁業 内山 貴仁さん (有限会社マルホン小西漁業／寿都町)

転職して、新鮮な海の幸を獲り届ける漁師に!

函館市出身。高校卒業後に公務員として働いていたが、漁業や漁師としての仕事に興味を持ち、漁協の知人に現在の就業先を紹介されたことがきっかけで、5年前に家族で移住をして漁師となる。現在は、漁に出て魚を獲る漁師としての仕事のほか、会社として取り組む活〆鮮魚の知名度向上や、美味しい海の幸を届ける仕事にも力を入れている。



就業相談を希望される方には、後日「個別相談会」を実施します。
詳細はお問い合わせください。

